

## NEWS RELEASE

報道関係各位

2018年11月22日

株式会社システムインテグレータ

### Oracle Database 18c に対応した最新版が登場 「SI Object Browser for Oracle 18」バージョンアップリリース

株式会社システムインテグレータ（本社：さいたま市中央区 代表取締役社長：梅田弘之、東証1部証券コード3826、以下「当社」）は、データベース開発支援ツール「SI Object Browser for Oracle」のバージョンアップ版「SI Object Browser for Oracle 18」を2018年11月29日から販売開始いたします。

本バージョンでは「Oracle Database 18c」（以下 Oracle 18c）を動作環境に加えました。Oracle 18cは、Oracle 12cの発売から約5年ぶりとなる Oracle Data Base の最新バージョンです。

昨今クラウド利用が広まっておりますが、「SI Object Browser for Oracle 18」では、Oracle Cloud 上の Oracle 18c 環境でもオンプレミス版と変わらない操作性で安心してご利用いただけます。

#### ■SI Object Browser for Oracle 18 新機能

「SI Object Browser for Oracle 18」では Oracle 18c の新機能を含め、以下の機能を追加いたしました。

##### <動作環境>

- ・ Oracle Database 18c の追加

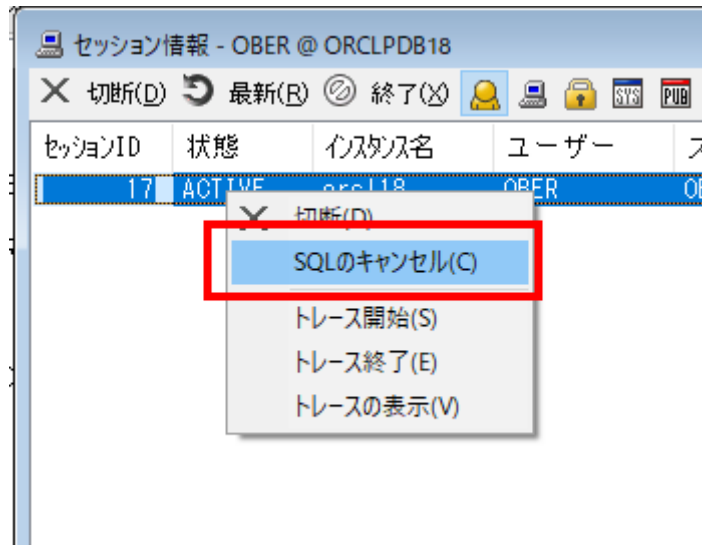
##### <新機能>

- ・ SQL キャンセル機能（ALTER SYSTEM CANCEL SQL）実装(Oracle 18c 新機能)
- ・ DataPump インポートのエラースキップオプション実装(Oracle 18c 新機能)
- ・ スキーマ限定アカウント作成機能の実装(Oracle 18c 新機能)
- ・ 小文字ユーザーログインオプションの追加

以下に、本バージョンで実装した Oracle 18c 新機能の概要をご説明いたします。

#### ◆SQL キャンセル機能（ALTER SYSTEM CANCEL SQL）

セッション情報画面にて、SQL のキャンセル（ALTER SYSTEM CANCEL SQL の発行）が可能になりました。高負荷実行中 SQL を止める場合、従来ではセッションごと停止させるのが常套手段でしたが、当機能により当該の SQL だけを停止させることができます。



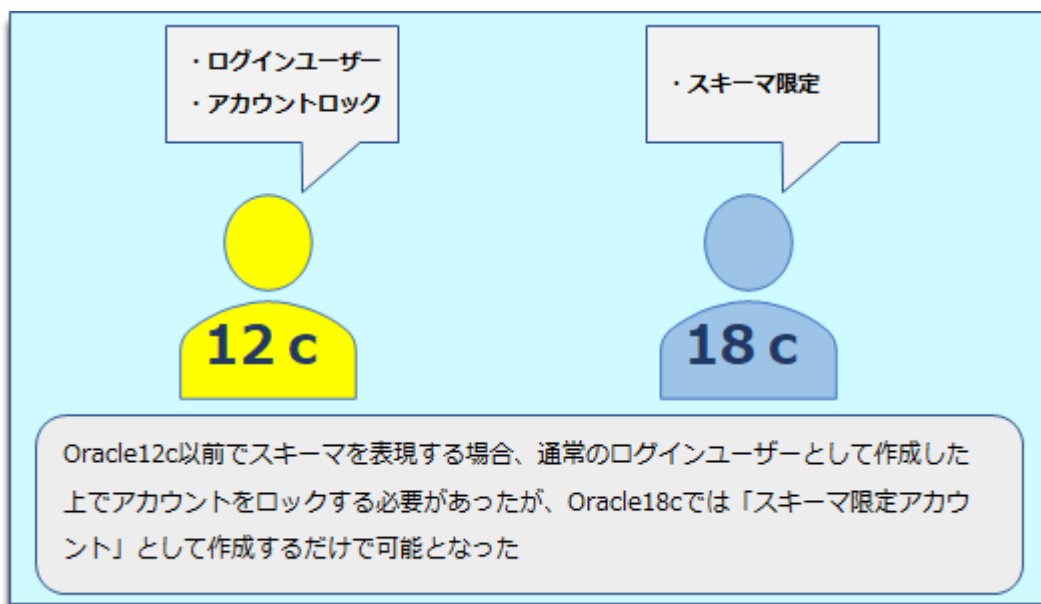
セッション画面：SQLのキャンセル

◆DataPump インポートのエラースキップオプション

Oracle 12c までの DataPump インポートは、エラーオブジェクトがあった場合はそこでインポート処理が中断されてしまいました。当オプションによってエラーをスキップして最後まで実行することができ、従来のようにすべてやり直す必要がなくなります。

◆スキーマ限定アカウント

Oracle ではログインユーザーとスキーマがほぼイコールであるため、オブジェクトをスキーマでまとめたい場合、ログイン機能を持ったアカウントを作成する必要がありました。Oracle 18c では、不必要なログイン機能を省いた「スキーマ限定アカウント」として作成できます。

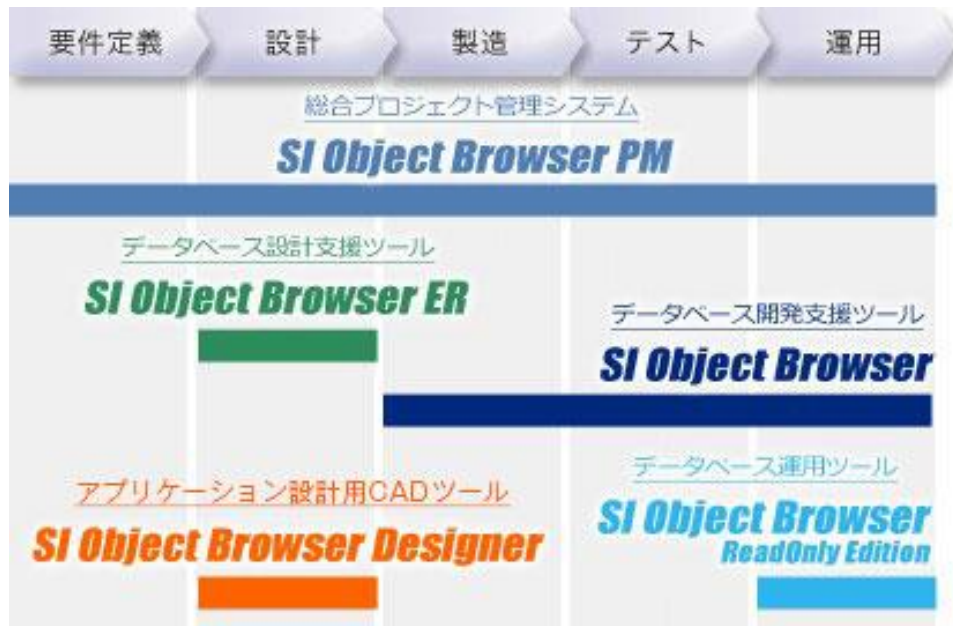


各バージョンでスキーマを定義する場合

## ■ 「SI Object Browser」 シリーズ製品について

当社は、ソフトウェア開発の近代化を推進し、日本の IT 産業の国際競争力強化を目指しております。「SI Object Browser」シリーズは、その目標のための製品群で、ソフトウェア・ライフサイクル・プロセス (SLCP) 全体をカバーする総合支援ツールです。現在の「SI Object Browser」シリーズは、次の 5 製品です。

- ・データベース開発支援ツール 「SI Object Browser」
- ・データベース運用ツール 「SI Object Browser ReadOnly Edition」
- ・データベース設計支援ツール 「SI Object Browser ER」
- ・総合プロジェクト管理システム 「SI Object Browser PM」
- ・アプリケーション設計用 CAD ツール 「SI Object Browser Designer」



## ■ 「SI Object Browser」 シリーズ製品の販売計画

「SI Object Browser」シリーズは、1997 年の販売開始以来、日本国内で 17,000 社、390,000 を超えるライセンスの販売実績 (2018 年 10 月末日時点) があり、データベース関連ツールとして広く使用されております。

「SI Object Browser for Oracle」は、シリーズの看板製品です。今回のバージョンアップにより、2018 年度から 3 年間で約 10 億円、「SI Object Browser」シリーズ全体では、同年から 3 年間で約 25 億円の販売を見込んでおります。

## ■ライセンス体系及び価格（税抜）

ローカルクライアント用のライセンスと、AWSなどの仮想クライアント/サーバーでご利用いただける仮想ユーザーライセンスがございます。それぞれのライセンス体系および価格につきましては、以下のページをご参照ください。

<https://products.sint.co.jp/siob/price>

### 【システムインテグレータについて】

会社名	株式会社システムインテグレータ
証券コード	3826（東証1部）
所在地	埼玉県さいたま市中央区新都心11番地2 ランド・アクシス・タワー（明治安田生命さいたま新都心ビル）32階
設立	1995年3月
代表者	代表取締役社長 梅田 弘之
資本金	3億6,771万円
URL	<a href="https://www.sint.co.jp/">https://www.sint.co.jp/</a>
事業内容	・パッケージ・ソフトウェアおよびクラウドサービス（SaaS）の企画開発・販売、コンサルティング（ECソフト、ERP、開発支援ツール、プロジェクト管理ツール、プログラミングスキル判定サービスなど） ・AIを使った製品・サービスの企画開発および販売、AI関連のソリューションの提供・支援およびコンサルティング

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社システムインテグレータ

Object Browser事業部 営業窓口

TEL : 03-5768-7979 FAX : 03-5768-7884

E-mail : [oob@sint.co.jp](mailto:oob@sint.co.jp)

製品ホームページ : <https://products.sint.co.jp/siob>

※記載されている商品名は、各社の商標または登録商標です。

※本広報資料の転送／引用は、ご自由にご利用下さい。